

公益社団法人 小豆島青年会議所 2024年度

渉外室

室長 飛多 八起

<p>事業背景</p>	<p>1,2.現在のJCI小豆島は経験豊富なメンバーが次々と卒業し、会員数の減少、またアカデミー会員の比率が増加しています。それらにより、青年会議所会員としての基礎知識が不足しているメンバーが多くいると感じています。組織が変化している中で、改めてJCの本質を理解し、会員の資質向上を図る必要があります。</p> <p>3.2019年に30名を超えていたJCI小豆島の会員数も、2024年には14名と5年間で半数以下に減少しました。</p> <p>活気溢れる青年会議所にしていく、また地域に対してより良い運動をしていくためには、同じ志を持つ多くのメンバーが必要となります。メンバー一人ひとりが会員拡大の重要性を理解し、JCI小豆島が一丸となり、会員拡大に取り組む必要があります。</p>
<p>事業目的</p>	<p>1.青年会議所活動をするうえで基礎的な知識を身に付ける。</p> <p>2.会員相互の交流を行い、親睦を深めると共に、青年会議所への理解を深める。</p> <p>3.地域の未来を担う若い世代のメンバー拡大。</p>
<p>活動概要</p>	<p>1.研修事業の開催(5月)</p> <p>2.定期的にアカデミーメンバーに向けて会を開催(通年)</p> <p>3.会員拡大(通年)</p>
<p>政策手法</p>	<p>1.VMVセミナーを開催し、青年会議所の理念、存在意義等を学ぶ。</p> <p>2.定期的に会を開催。親睦を深めると共に、青年会議所への理解を深める。その際にはシニア会、卒業生等の先輩方をお招きし、各テーマについて議論する。年に6回以上の開催。</p> <p>3.年間を通して非会員に対して勧誘活動を実施する。</p> <p>候補生をリスト化し、常に最新の情報に更新していく。その情報をメンバーと共有し、メンバー一丸となり、顔を合わせて勧誘していく。</p>
<p>パートナー</p>	<p>1.VMVヘッドトレーナー</p> <p>2.小豆島青年会議所シニア会、卒業生</p> <p>3.小豆島青年会議所シニア会</p>